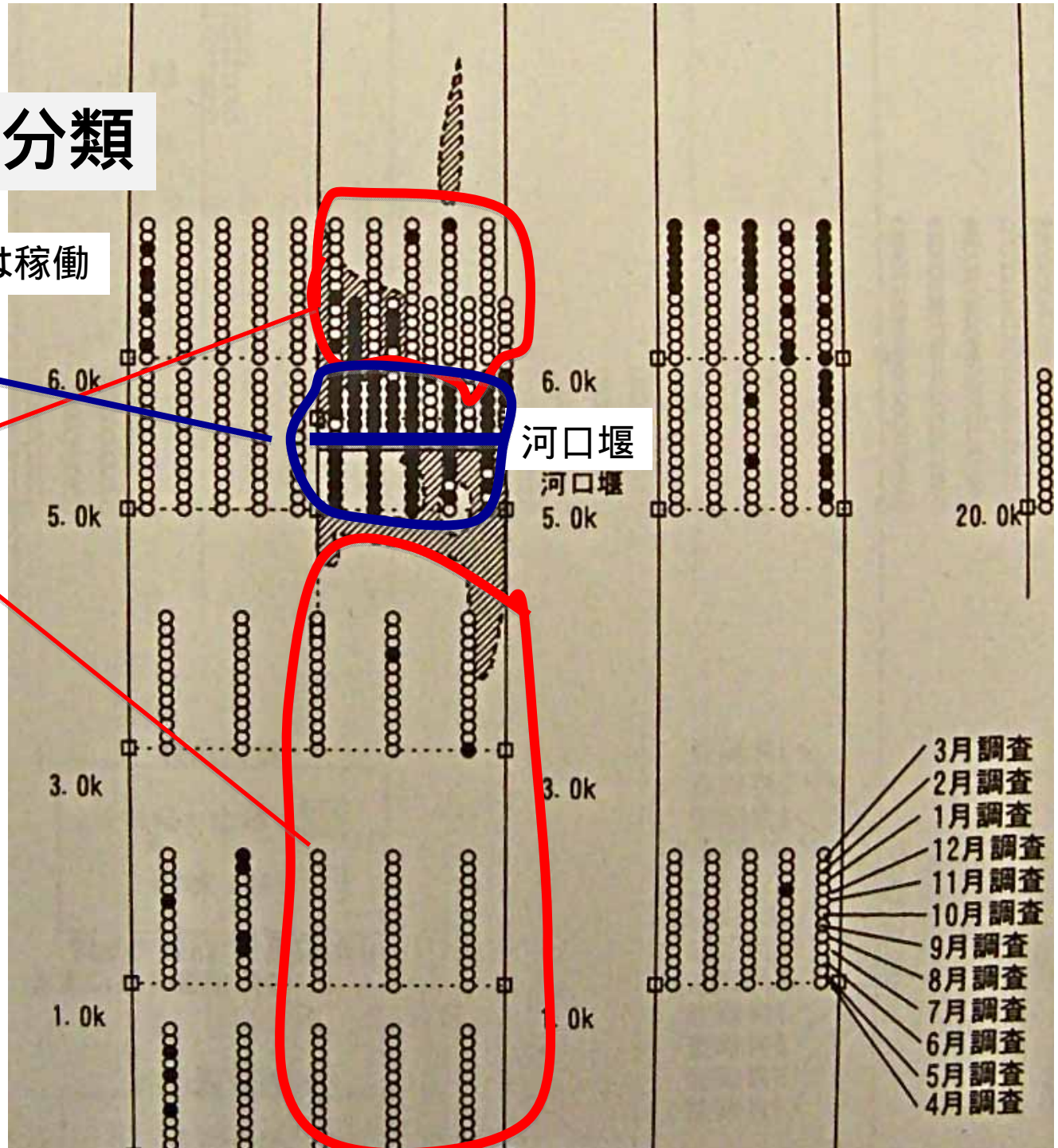


1994(H6)年土質分類

1995年7月から河口堰は稼働

● シルト・粘度

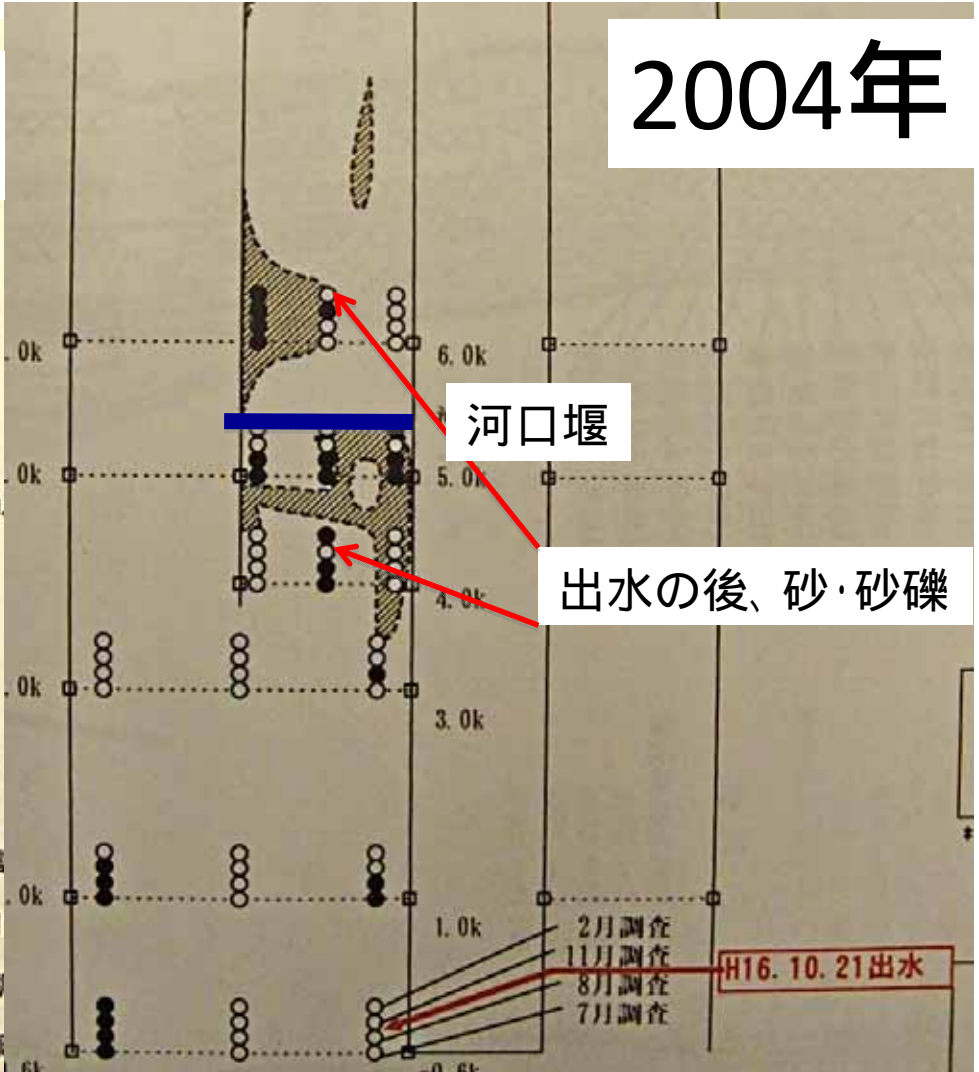
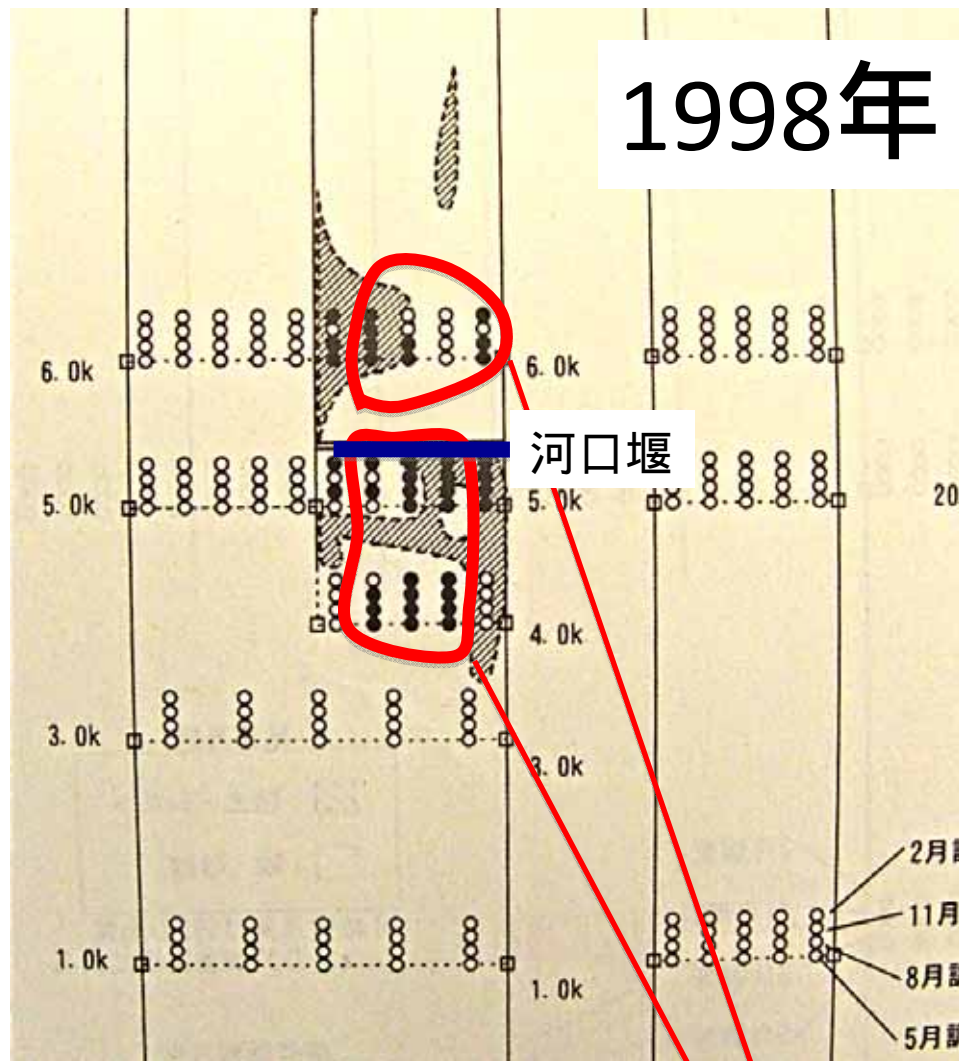
○ 砂・砂礫



中部地方ダム等管理フォー
ローアップ委員会(堰部
会) 平成16年次報告書
2-14

1998年

2004年



河口堰

河口堰

出水の後、砂・砂礫

中部地方ダム等管理フォー
ローアップ委員会(堰部
会) 平成16年次報告書
2 - 18

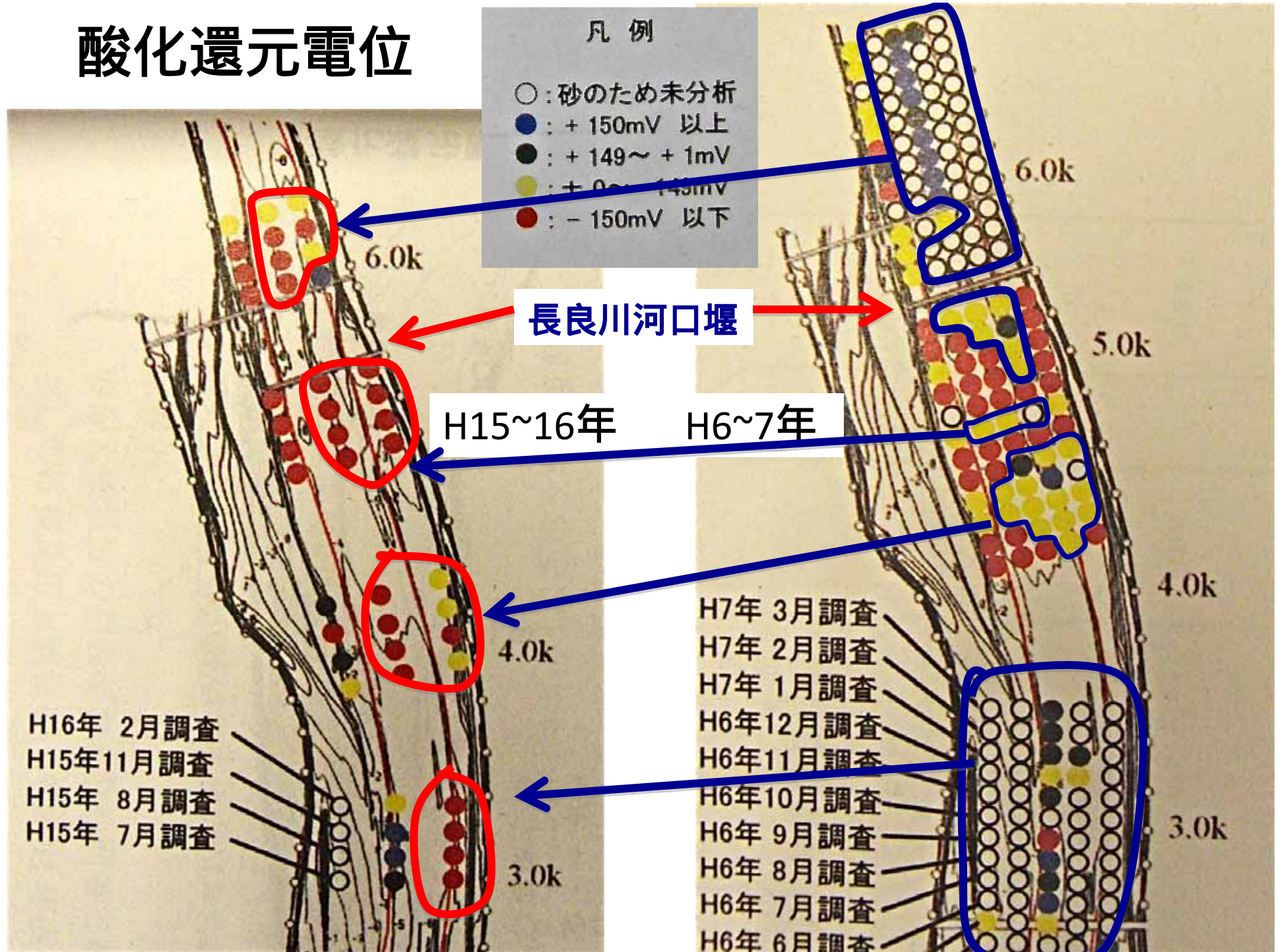
● シルト・粘度

同 2-24

酸化還元電位

凡例

- : 砂のため未分析
- (Blue) : +150mV 以上
- (Black) : +149 ~ +1mV
- (Yellow) : +0 ~ +145mV
- (Red) : -150mV 以下



長良川河口堰

H15~16年 H6~7年

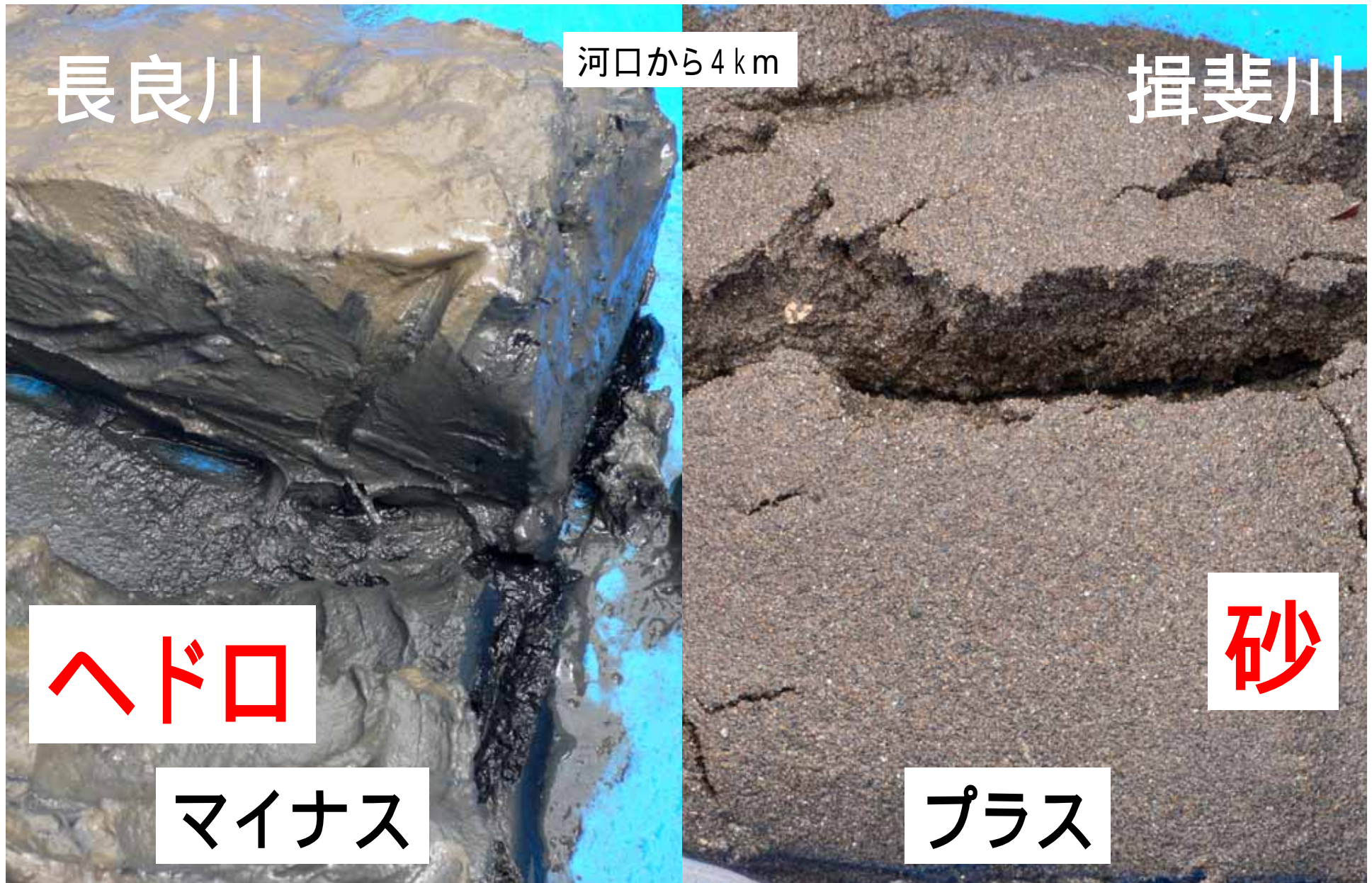
H16年 2月調査
 H15年 11月調査
 H15年 8月調査
 H15年 7月調査

H7年 3月調査
 H7年 2月調査
 H7年 1月調査
 H6年 12月調査
 H6年 11月調査
 H6年 10月調査
 H6年 9月調査
 H6年 8月調査
 H6年 7月調査
 H6年 6月調査

酸化還元電位

プラス：酸化を受けやすい状態。
酸素を与える物質が豊富。
酸素が豊富にある。

マイナス：酸素を奪われやすい状態。
酸素を奪う物質が豊富。酸素が無い。
有機物が多いと、分解のために酸素が奪われやすい状態になる。



酸化還元電位

スミス・マッキンタイヤー採泥機
(約22cm幅)による採集個体数

平成6年(1994)の大洪水

長良川流量(墨俣)
7月27日:10 m³/秒
8月17日、18日
:10 m³/秒
9月17日:300 m³/秒

長良川河口堰調査報告書
第3巻 6-96~6-98



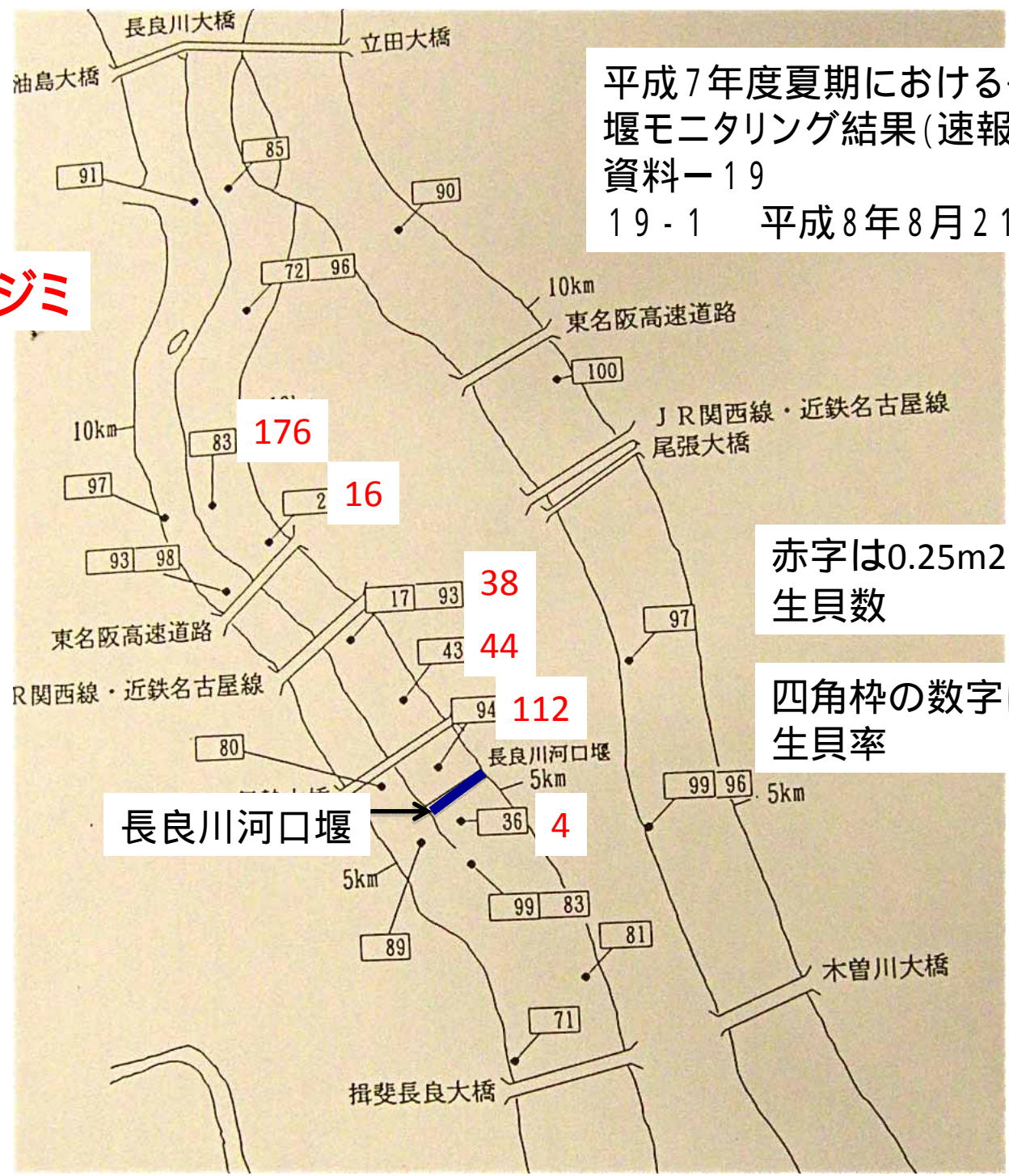


平成7年度夏期における長良川河口
堰モニタリング結果(速報)

資料-19

19-1 平成8年8月21日調査

ヤマトシジミ



赤字は0.25m2あたりの
生貝数

四角枠の数字は
生貝率

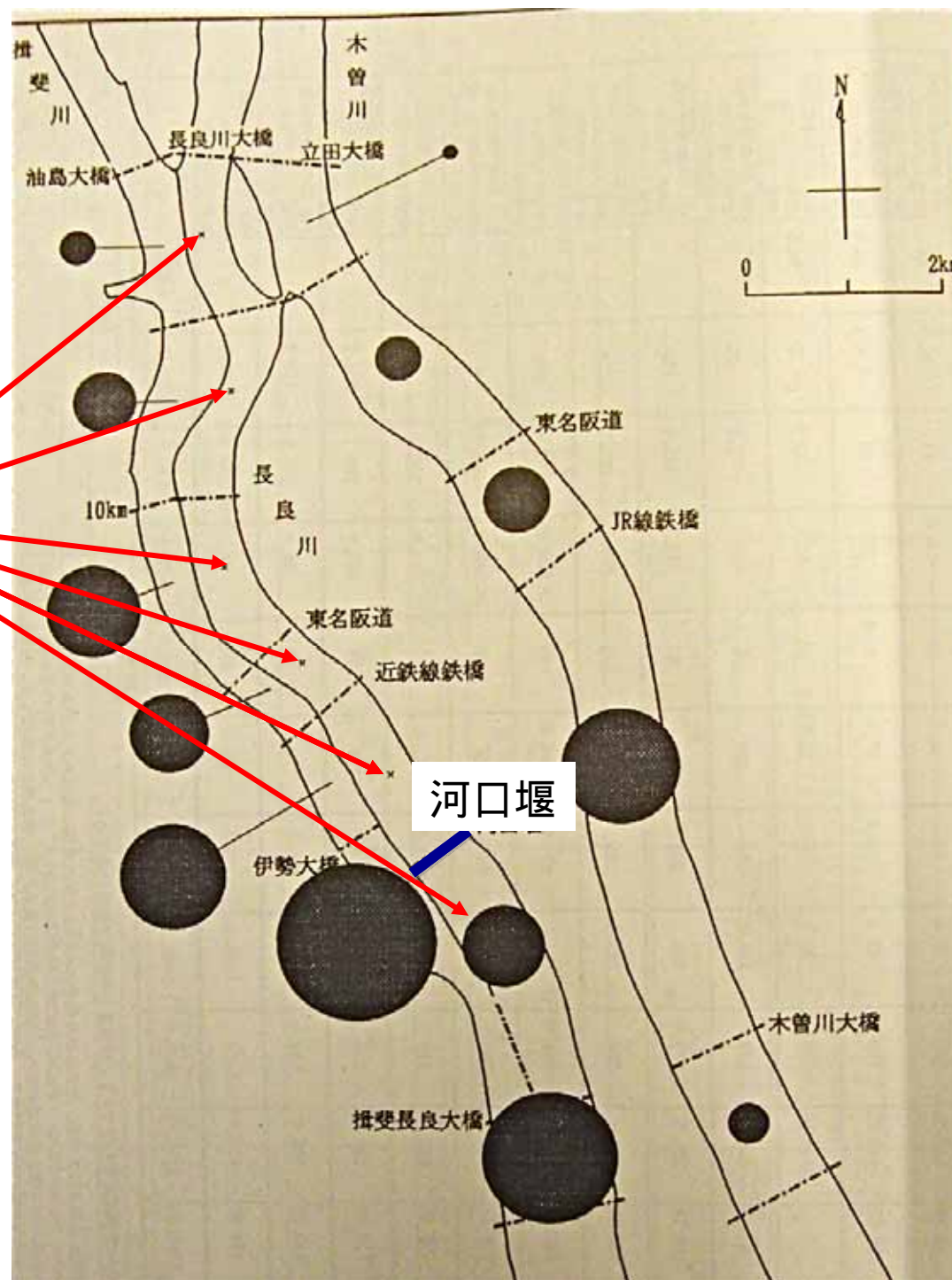
長良川河口堰

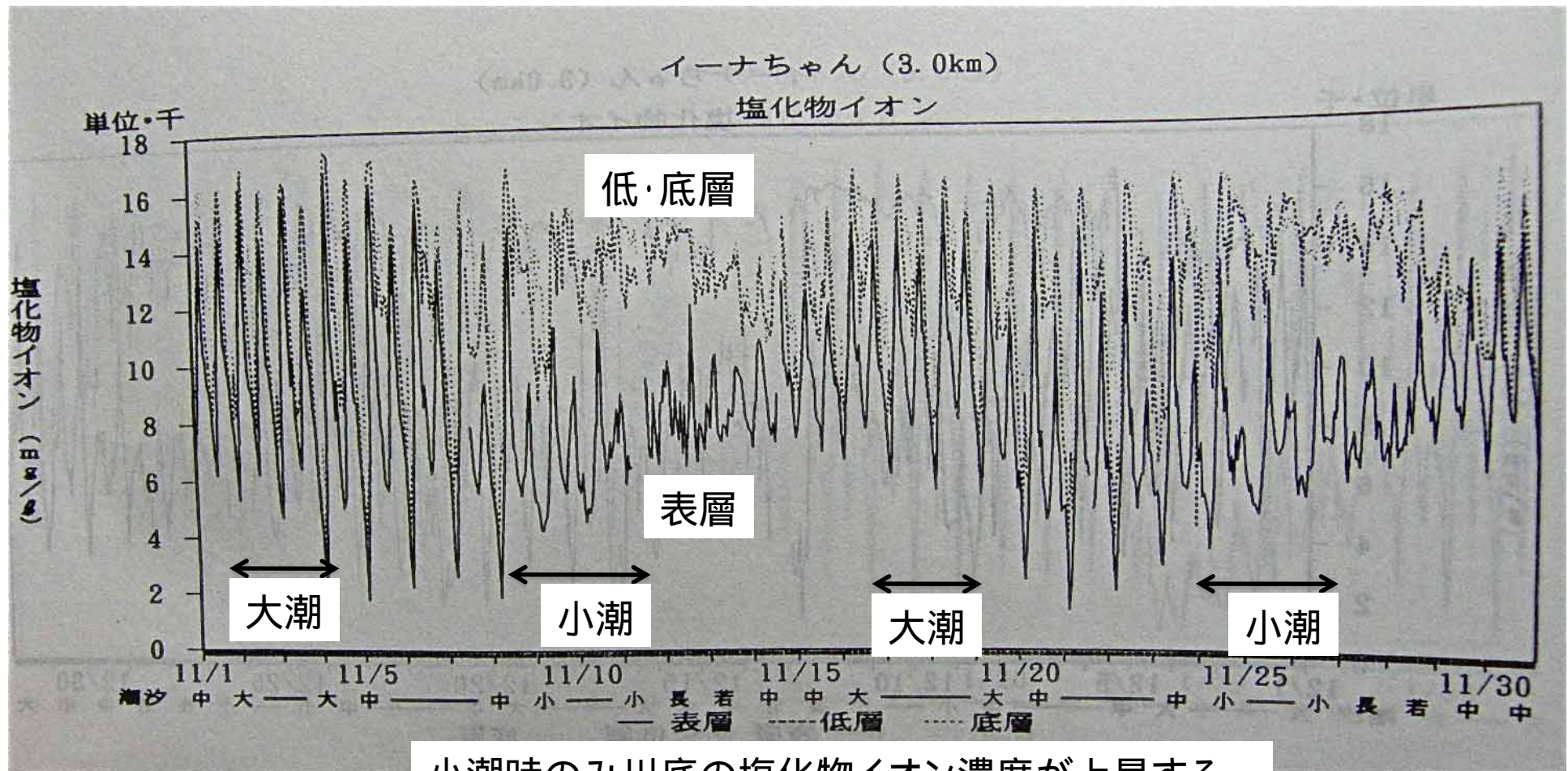
シジミ漁

国土交通省の聞き取り調査

長良川の漁獲量

中部地方ダム等管理フォー
ローアップ委員会(堰部
会) 平成16年次報告書
4 - 82





ゲート解放時の塩化物イオン濃度

1994年11月試験湛水後

長良川河口堰調査 報告書(第2巻)

4-33